

# 修了生の活躍事例

インタビュー日：令和6年10月01日

## 「ものづくりをしたい」

### ことがきっかけ

前職は農業関係で働いていましたが、手に職をつけてものづくりをしたいと思い、職業訓練の受講を考えました。家族が木工関係に携わっていたので、自分もそちらの分野に行こうと思っていましたが、ポリテクセンター静岡の施設見学会でものづくり溶接科の説明を聞き、金属でものを作っていくイメージが膨らみ、受講を希望しました。訓練中は、共同作業もありましたが、自分のペースでレベルアップを図っていったので、とても充実していました。

### イメージを大事に！

ポリテクセンター在籍時にハローワークの求人に応募をしたり、就職フェアに参加したりして、何社からかお誘いをいただいたのですが、(株)重久製作所の工場見学で現場を見て、説明を聞いていくうちに、自分のイメージしているものづくりにとても近かったので、自分も製造メンバーと一緒に働きたいと強く思うようになり、希望しました。現在は、タンクの溶接をはじめ、様々な部品の溶接工程を担当しています。もっと上手くできるようにするにはどうすればよいかを毎日考えて努力してきたことで、任せてもらえる作業の種類も増えました。

## (株)重久製作所

(静岡県藤枝市)

主に各種乾燥装置、濃縮機、焼却炉等の製造。ステンレスを使用した高精度・高气密性の要求にも対応する、卓越した技術力で高品質かつ高付加価値の製品を提供しており、製薬会社の製造機など多くの分野の製品を製作している。

#### (製品例)

- ・各種乾燥装置
- ・濃縮機
- ・焼却炉等
- ・タンク

## (株)重久製作所

### 山本 大喜 さん (26歳)

[ ⇒ 前職 : 農業 ]

### ものづくり溶接科

令和 5年 3月 入所

令和 5年 8月 修了



山本さん



TIG溶接でステンレスタンを溶接中

## できるようになっている実感

まったく経験のない職種に飛び込むことは非常に不安でした。わからないことを先輩たちに聞き、メモを取り、それをまとめています。ステンレスの溶接でひずみが大きく、失敗してしまった時は先輩に助けられました。原因や対策を考え、たくさんの種類の製品が作れるような人になりたいです。



社員のみなさん

## 採用者の声 代表取締役 重久 佐七 様

入社前に彼と話した時、真面目で素直な印象を受けました。既にいくつかの資格を取得していたようですが、入社してからすぐに溶接の資格も取得してもらいました。非常に努力家で技量も向上しているようなので、入社半年ですが、昇給させてもらいました。将来的には、新しい社員を指導できる立場になってもらいたいと思っています。